

いつの時代も、

諫早の人々と共に生きてきた本明川。

時には猛威を振るい、

人々から愛する者を奪ったこともありました。

しかし、耳に届く穏やかなせせらぎは、

心を癒してくれました。

清らかな流れに魚たちは身をまかせ、

鳥たちは歌います。

未来の子どもたちのために、

この日本一の暴れ川を

日本一の安全で美しい川にしたい。

私たちのその願いこそが

きっとこの街を豊かにすることでしょう。

